



狸小路八丁目商店会と札幌市によるさっぽろ食の安全・安心推進協定

協定書

(第 180055 号)

狸小路八丁目商店会 と 札幌市は、「安全・安心な食のまち・さっぽろ」の創造を目指し、食の安全確保と消費者への信頼の向上に向け、以下のとおり連携・協働して取り組みます。

狸小路八丁目商店会は、これまで進めてきた食の安全確保と消費者への信頼の向上に係る各種取組のうち、次の基本項目に係る取組みについて、より一層積極的かつ自主的に取り組みます。

◆ 基本項目 ◆

- | | |
|-----------------------|--------------|
| ① 施設等の衛生管理 | ② 商品の品質管理 |
| ③ 従業者等の衛生管理 | ④ 問題発生時の危機管理 |
| ⑤ ①～④以外の食の安全・安心に関する事項 | |

札幌市は、本協定について消費者及び事業者の理解と協力を得ることができるように、広報などの支援を積極的に行います。

平成 30 年 12 月 28 日

狸小路八丁目商店会
会長

長谷川 興生

札幌市
市長

秋元 克広

私たちのマイルール

基本項目に関し、詳細な取組を
自ら定め、実行します。

私たち「狸小路八丁目商店会」は、今、一番ホットな商店会として、

- 札幌市民から国内外の観光客まで、グルメやショッピングを思いっきり楽しんでいただけるよう、加盟店一同、食の安全・安心に取り組みます。
- “狸八祭”など食のイベントでは、衛生管理を徹底し、お客様に“安全・安心な狸小路の食”を実感していただきます。
- 地域の皆さんと一緒にまちのにぎわいをつくり、“食と観光のまち・さっぽろ”的魅力を発信します。
- これらの取組を通じて、おもてなしの気持ちいっぱいにお客様をお迎えし、“笑顔になれる街・さっぽろ”安全・安心な食のまち・さっぽろを目指します。